



おも で のこ しゅうがくりょこう  
～思い出に残る修学旅行～ コロナを“絆と笑顔”でふきとばせ！

ねんせい しゅうがくりょこうしゅつぱつしき じっこういいん ことば いま ところ のこ  
3年生の修学旅行出発式での実行委員さんからの言葉は今でも心に残っています。

「3年生はこれまでコロナの影響で、自然教室や職場体験など、中学校の大きな行事  
がことごとく中止になりました…。この修学旅行を私たちの中学校生活最高の思い出に  
なるように思いきり楽しみましょう！」 今までで、最も印象に残る呼びかけでした。

こんかい しゅうがくりょこう おお いんしょう のこ  
今回の修学旅行で大きく印象に残っていることがあと2つあります。

1つは、熊野古道「松本峠」です。登りは結構きつ  
かったんですが、途中の景色が絶景で、疲れが吹っ飛  
んでしまいました。とても気持ちよかったです。この  
コースはおすすめです。



とちゅう あし こ たいちよう こ たい  
途中、足をくじいた子、体調をくずした子に対し  
て、まわりの子がはげましの声をかけて、気遣う場  
面がとても清々しく、さわやかな気持ちになったことが  
印象に残っています。



もう1つは、朝夕の食事前に毎回、実行委員の林慶汰さんと吉田明史先生のかけ合いが  
あり、いつも「いただきます」を言う前に爆笑が起こるという流れを提供してくれるこ  
とをうれしく感じるとともに、お笑い好きの私にとっては両者の笑いのセンスや小気味  
のいいリズムがきらりと光っていたことが大変印象に残りました。解散式で思わず、この  
ふたりにネタを仕込んで文化祭で漫才を披露してほしいとお願いしたほどでした(笑)。

ふたり せんせい しょうかい  
～お二人の先生を紹介します！～

しゃしんひだり あたら せんせい  
写真左は、新しいYEFのRyan Eileen Anderson先生で  
す。バニー先生と呼んでください。写真右は、教育実習生の  
伊藤瑠里さんです。音楽の先生を目指しています。お二人とも、  
えがおのすてきなあか せんせい  
笑顔のすてきな明るい先生です。よろしくお願ひしますね。



# ～夏にむけてのマスク着用について～

文科省、厚労省から「マスク着用の考え方」が公表されました。楠中学校でも、原則として、これに則りますが、学校現場では、様々な理由からマスク着用が必要と判断される場合があります。また、四日市市の感染状況は、まだまだ、予断を許す状況ではないと考えています。



今後のマスク着用の仕方等を以下のようにしたいと思います。6月から随時実施していきますので、お知りおきください。

## 1 市内中学校におけるマスク着用の考え方

1. 登下校の時は、熱中症予防を優先し、マスクを外す。

- ① 屋外で、他人との距離が2m以上離れている。
- ② 2m以下であっても、ほとんど会話を行わない。

2. 体育や部活動（運動場・体育館）の時は、熱中症予防を優先し、マスクを外す。

- ① 屋内であっても、人と人の距離を2m以上とって会話を控えれば、外してもOK。
- ② 練習内容、集合時、更衣室、集団での移動時等はマスクの着用が必要になる。

3. 教室等、屋内での授業中は、状況に応じて着用したり外したりする。（ということです、）

- ① 人と人の距離を2m以上とって会話を控えれば、外してもOK。

暑さ指数(WBGT)が高い日は、条件を付けて外すことがあります。

※ 四日市市では、現在でも対面での長時間の話し合い活動や合唱・器楽演奏、飲食を伴う活動、身体的接触のある活動は、見合わせています。



とりあえず、もうしばらくは、教室では、マスクをしましょう。2mの距離をとるのが難しいよね。



息苦しい時や熱っぽい時は、早めに先生に申し出てください。

	距離が確保できる。(2m以上)		距離が確保できない	
	屋内	屋外	屋内	屋外
会話をを行う	着用する	外しても良い	着用する	着用する
ほとんど会話をしない	外しても良い	外しても良い	着用する	外しても良い

## 2 今後の感染対策

人の移動に関して世の中の状況が変わりつつある中、感染症対策が「もう必要なくなった。」と誤解を招く場合があります。学校としては生徒の健康と安全を守るために、今まで行ってきた感染防止対策を継続して行います。

「3密の回避」「人と人との距離の確保」「手洗い、うがい」「換気の徹底」